

丸亀支部 活動報告

1 研究主題

自ら学び、自ら行動する生徒の育成
—さまざまなメディアを活用し、
主体的に学習する生徒の育成—

2 はじめに

メディア教育研究部会では、昨年度のテーマを引き継ぎ、各教科で効果的なICT機器の活用法を研究・実践してきた。

現在、世の中にはタブレット端末やインターネットなどの情報機器が広く普及している。それらの中から、各教科の授業に活かすことのできる情報機器を精選し、学習内容の定着を図った。そして、教師間交流によって、活用事例の集約・共有を進めてきた。

3 研究計画

- ・教科の授業に、ICT機器を継続的に活用する。
- ・主体的にメディアを活用するための情報モラル教育を実施する。

4 研究内容

(1) 各教科での活用

多くの教科で、実物投影機やプロジェクター、DVDプレーヤーなどを用いて、演示実験や要点の確認、学習内容の振り返りなどを行った。特に技術科では、PowerPoint、JustJumpなどのソフトをパソコンの基本操作やインターネット検索についての学習に活かしている。

(2) 教科外での取り組み

進路学習の時間に、高校調べを学校のインターネットを活用して行った。このように、ICT機器を使って自ら学習を進めるような授業づくりが行われている。

また、総合的な学習の時間でSNSやスマートフォンの適切な利用方法について考えるなど、情報モラル教育も積極的に行われている。



5 今後の課題

各教科でICT機器を使って映像や画像を拡大して提示することが盛んに行われていた。また、説明しづらい事象を視覚的に捉えさせたり、重要な事柄を繰り返し確認したりすることにも活用されていた。今後の課題として、メディア機器の一層の充実と、各教師の機器を活用する技能を学ぶ機会を増やしていく必要があると言える。